昭和大学病院

クオリティインディケーター（QI）成果報告
〔小児科〕

指標名

年間総食物経口負荷試験実施数に対する患者一人あたりの年間食物経口負荷試験実施率

目標・ゴール

患者一人あたりの、年間食物経口負荷試験実施数の増加

目標・ゴール達成による効果

食物制限が不要な患者に対し早期に安全に解除が期待できる

食物アレルギーの診断を正確におこなうことが期待できる

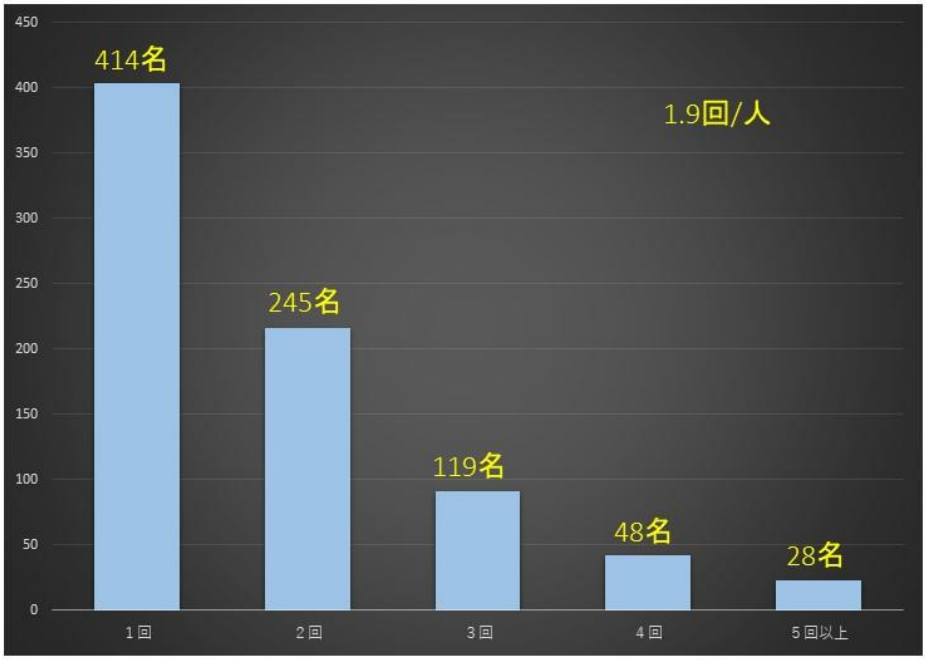
目標・ゴールに対する成果の状況

［成果］

食物負荷試験回数：1610 件

1 人あたりの回数：1.89 回

年間総食物経口負荷試験実施数に対する患者一人あたりの年間食物経口負荷試験実施率（2022.1.～2022.12.）



目標・ゴール達成度

※該当項目に☑をつけてください

☐S　:大幅に目標を上回った

☐A⁺:目標を多少上回って達成

☑☐A　:目標を達成

☐B⁺:目標を少し下回った

☐B　:目標を下回った

☐C　:目標を大幅に下回った

☐ー　:外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの課題・改善策

前年度を上回る回数が認められており、多くの患者に負荷試験を提供できる指標と考えるため、2023 年度も本指標を継続する

昭和大学病院

クオリティインディケーター（QI）成果報告

〔小児科〕

指標名

週数・体重別のＮＩＣＵ入院児の生存退院率

目標・ゴール

生存退院率の向上

目標・ゴール達成による効果

ＮＩＣＵ管理の質の向上が確認できる

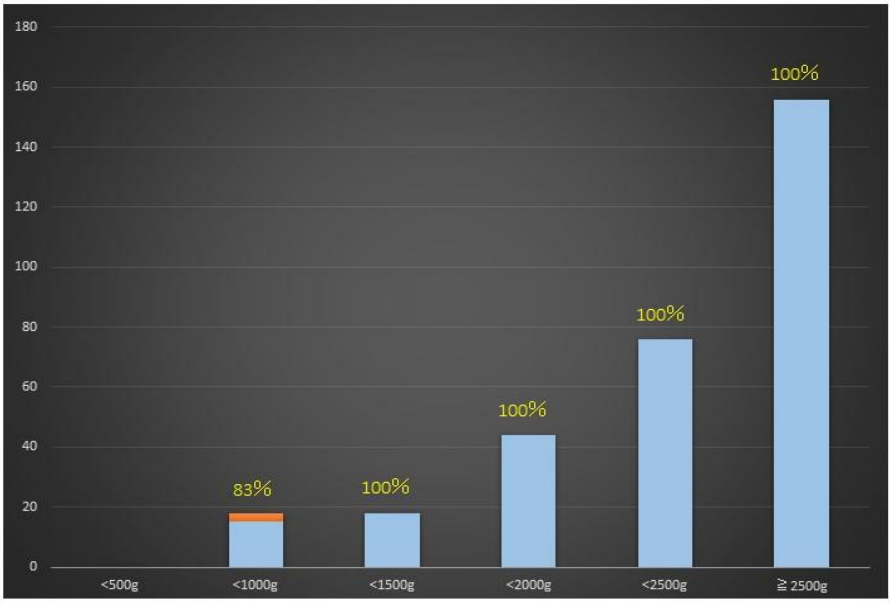
目標・ゴールに対する成果の状況

［成果］

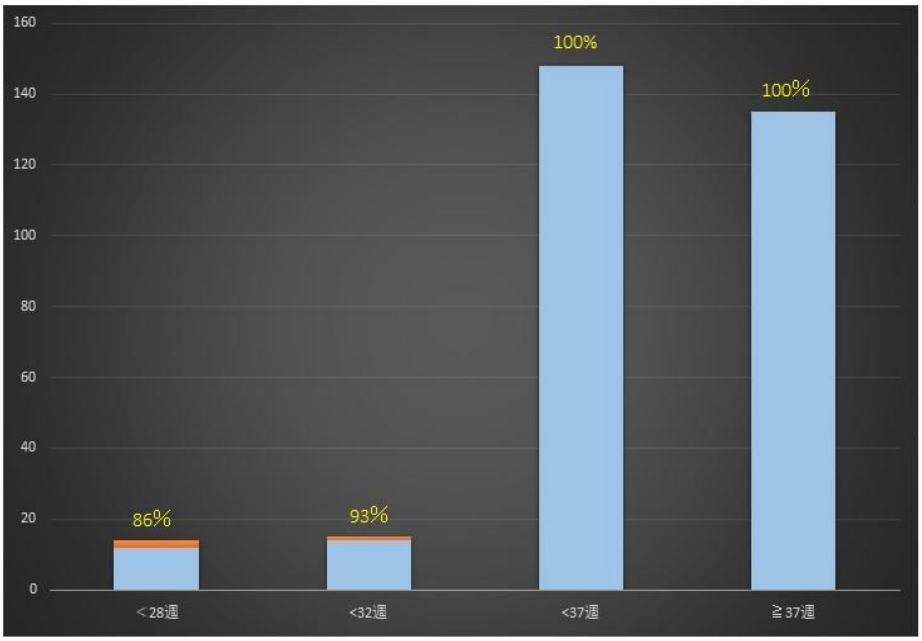
<500g：0/0、<1000g：83%、<1500g：100%、<2000g：100%、<2500g：100%、≧2500g：100%

<28 週：86%、<32 週：93%、<37 週：100%、≧37 週：100%

NICUにおける体重別生存退院率（2022.1.～2022.12.）



NICUにおける週数別生存退院率（2022.1.～2022.12.）



目標・ゴール達成度

※該当項目に☑をつけてください

☐S　:大幅に目標を上回った

☐A^{+}:目標を多少上回って達成

☑☐A　:目標を達成

☐B^{+}:目標を少し下回った

☐B　:目標を下回った

☐C　:目標を大幅に下回った

☐ー　:外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの課題・改善策

前年に比し改善が見られるため、2023年度も本指標を継続する